



岩五だより



江戸川区立小岩第五中学校
令和8年度 学校だより
～ 5月号 ～
令和8年 5月18日発行

～行事を通して見える、生徒たちの確かな成長～

校長 前本 大智

新緑がまぶしい季節となりました。4月に入学した1年生も、少しずつ中学校での生活に慣れ、教室や校庭のあちこちから明るい声が聞こえるようになってきました。今月号では、4月に行われた活動を振り返りながら、生徒たちが見せてくれた成長と、これからの学校生活への期待をお伝えしていきます。

○ 1年生 野田清水公園でのカレー作りとアスレチック体験

入学して間もない1年生が取り組んだ最初の大きな活動が、野田清水公園での校外学習でした。班ごとに協力して作ったカレーライスは、どの班も個性があり、味だけでなく「協力して作り上げた」という達成感が何よりのごちそうになりました。火おこしに苦戦した班、野菜の切り方を相談しながら工夫した班、片付けまで声を掛け合って進めた班など、どの場面にも生徒たちの明るい笑顔と工夫がありました。一食の食事に、これだけの時間と労力をかけた経験も学校ならではの思い出です。特に、片付けのところで、手を抜かずに最後の最後まで役割を担う意気込みを見せてくれた人が何人もいて、とても頼もしいと思いました。

午後のアスレチック体験では、互いに協力しながら挑戦する姿が見られました。他校生や他団体の方も一緒でしたが、譲り合いながらトラブルになることもなく、難しいコースに挑む友達を応援する声、できた瞬間に自然と歓声が生まれました。こうした体験は、これからの学校生活で必要となる「人と協力する力」「他を思いやる力」につながっていきます。1年生にとって、この日の学びは大きな一歩になったと感じます。



ここには本来写真が載っています。

○下小岩縁日祭りでの和太鼓演奏

4月後半には、江戸川区の地域祭りで、最初に始まる下小岩縁日祭りに本校の生徒が参加し、短期間の練習で仕上げた和太鼓演奏を披露しました。限られた時間の中で、音のそろえ方やリズムの取り方を何度も確認し、互いにアドバイスを受けながら完成度を高めていった有志メンバーでした。みんなの予定が揃わず、合奏を行うタイミングの確保が大変でしたが、隙間時間を有効活用し、各自



が自分の役割を自覚して、張り切って練習することができました。その努力は本番で見事に実を結び、見ている観客からは大きな拍手と「感動した」という声が寄せられました。まるで、踊り出したくなったよとおっしゃる方もいました。

地域の方々に喜んでいただけたことは、生徒たちにとって少し誇らしげな気持ちとなったことでしょう。自分たちの活動が誰かの心を動かすことを実感する経験は、今後の学校生活でも大きな励みになるはずです。

○パターゴルフ出店のボランティア活動

同じく縁日祭りでは、パターゴルフの出店を手伝った生徒もいました。準備、受付、ルール説明、片付けまで、地域の方々と協力しながら取り組む姿が印象的でした。小さな子どもたちや年配の方に優しく声をかけたり、混雑時には臨機応変に動いたり、まさに「地域に貢献する中学生」として頼もしい姿を見せてくれました。

地域の方々からは「中学生がいてくれて助かった」「とても丁寧で気持ちがよかった」という温かい言葉をいただきました。生徒たちの活躍が、地域とのつながりをより深めるきっかけとなりました。



○次は運動会へ

5月中旬からは、いよいよ運動会に向けた取り組みが本格的に始まります。学年を越えて協力し合う入場行進やみかぐら（集団演舞）、クラスの団結が試される各競技練習、そして自分の力を精一杯に発揮するリレー種目など。どれも、これまでの行事で培ってきた「挑戦」「協力」「思いやり」が生きる場面です。

行事は単なるイベントではなく、一人ひとりが成長するための大切な学びの機会です。4月の活動で得た体験を、ぜひ運動会でも発揮してほしいと思います。そして、運動会で得た達成感、感動したこと、喜び、を日々の学校生活へどのようにつなげていくのかを振りかえることができる五中生であることを願っています。



○行事を通して歩むこれからを未来志向で

1年生は新しい環境に慣れ、2年生は学校を中心としての自覚が芽生え、3年生は最上級生としての責任を胸に歩み始めています。どの学年の生徒も、4月当初に比べて、確かな成長を感じます。

5月30日（土）に、本校運動会を行う予定です。本運動会では、安心・安全を第一に考え、昨年度と同様、入場者確認と入場ゲートを本校南門のみとさせていただきます。保護者の皆様、地域の皆様には、ご不便をおかけいたしますが、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。当日は、気温上昇が予想されます。是非、ご自身やご家族の暑さ対策をご準備のうえ、五中生の競技や演技の姿を見ていただき、五中生の躍動を確かめていただければと思います。

これからも日常の学びや行事を積み重ねながら、生徒たちが互いに支え合い、自分の力を安心して伸ばしていける小岩五中であり続けたいと思います。5月も、さらなる生徒たちの活躍が今から楽しみです。